

# 大牟田市新水道ビジョン



平成28年3月  
大牟田市企業局

## ～ 私たちの暮らしを支える「水道」 ～

顔や手を洗うとき、トイレで水を流すとき、食事の支度をするとき、洗濯をするとき、お風呂に入るとき・・・

私たちの暮らしにとって水は欠かせない存在です。

何気なく使っている「水」や「水道」、改めて考えてみたいと思います。

大牟田市に水道がなかった時代、多くの家庭で井戸が利用されていましたが、炭鉱産業で栄え増えた人口を支える十分な水量はありませんでした。

また、生活排水をきれいにする施設もなく、水はけが悪い土地に流された生活排水で井戸の水質は悪化し、伝染病の原因にもなっていました。

やがて、水道に対する要望が高まり、水源の確保や施設の整備を進め、1921（大正 10）年に通水を開始しました。

蛇口をひねると出てくる水。川や井戸から水をくみ上げ、きれいでそのまま飲める安全な水道水にして、24 時間休みなく水道管を使って皆さまに送り届けています。

大牟田市の水道として 100 年近い年数が経過した今、水道は私たちの暮らしを支える貴重な財産と言えるのではないのでしょうか。

この貴重な財産としての水道を維持し、安全で安心な水道水を皆さまに届け続けるためには、水道に対する皆さまのご理解とご協力が不可欠と考えています。

この度、大牟田市の水道の将来像とその将来像を実現するための方策等をまとめた「大牟田市新水道ビジョン」を策定しました。

このビジョンを皆さまにお知らせし、連携した取り組みを進めることで、皆さまに信頼される水道を目指していきます。

— 目 次 —

1章 大牟田市新水道ビジョン策定の意義.....	1
1-1 新水道ビジョン策定の背景と目的.....	1
1-2 大牟田市まちづくり総合プランにおける水道事業の位置付け.....	2
1-3 計画期間及び新水道ビジョンの位置付け.....	3
<大牟田市新水道ビジョンの補足説明>.....	4
2章 大牟田市の市勢.....	6
2-1 自然特性.....	6
2-2 社会特性.....	13
3章 水道事業の現状評価・課題.....	15
3-1 水道事業の沿革.....	15
3-2 水道施設の概要.....	18
3-3 水源.....	21
3-4 取水・導水・浄水・送水施設.....	24
3-5 配水施設.....	28
3-6 給水装置等.....	33
3-7 水質管理.....	36
3-8 危機管理.....	39
3-9 組織体制と経営改善の取り組み.....	40
3-10 給水人口と給水量の推移.....	48
3-11 経営の状況.....	49
3-12 経営指標による分析.....	53
3-13 市民との連携.....	60
3-14 水道利用者アンケート.....	61
4章 将来の事業環境.....	71
4-1 給水人口・給水量の将来見通し.....	71
4-2 水運用の見通し.....	73
4-3 施設の効率性.....	74
4-4 資産の現状把握.....	76
4-5 アセットマネジメント（資産管理）による更新需要の見通し.....	81
4-6 老朽管更新事業の取り組み.....	89
4-7 経営基盤強化の取り組み.....	92
5章 水道事業の課題のまとめ.....	94
6章 水道事業の基本理念、理想像.....	97
7章 理想像実現のための施策と推進方策.....	98
7-1 施策と推進方策.....	98

7-2	推進方策の構成事業とロードマップ	100
7-3	理想像で示すロードマップ	116
7-4	今後の財政収支見込み	118
8章	未来へつなぐ戦略的な経営の改革	122
8-1	市民との連携・協働・信頼の確保	123
8-2	経営戦略の策定	124
8-3	財源確保としての料金水準等（料金体系のあり方）	126
9章	フォローアップ	127
9-1	フォローアップの実施	127
9-2	施策の進捗状況の管理	128
～用語解説集～		129